

- ・会場：帝国ホテル東京
- ・日程：2021年4月下旬から5月中旬、11:00～14:00
- \* 連合会は役員他がこの会に出席させて頂く方向を考えております。

## II (1) 連合会関係

### 1. 年会費及び広告収入

#### (1) 2020年度年会費のお支払い

2020年度年会費は、昨年と同額でご請求、年度内の入金を目標にしております。既に多くの会よりお支払いいただいております。有難うございます。2021年度年会費見直しは総会(5月25日予定)にて行いますので、各会のデータ提出をお願いいたします。

#### (2) 広告収入

新型コロナによる厳しい経済状況から、協賛広告については、金額より契約継続を主目的として各社へ働きかけた結果、学士会館、日亜化学工業、大和ハウス工業、関東図書、東大蔵元会酒造各社の継続を確保、同時に昨年比大幅減ですが予算の数字はクリアしました。今後も新規収入源の拡大に努めます。

### 2. 関西東大会 役員交代

2月7日総会にて任期終了に伴い下記役員改選が行われます。

- (1) 北修嗣会長退任、会長に鈴木博之副会長(69工・丸一鋼管代表取締役会長)就任。
- (2) 代表幹事兼事務局長 河野裕亮(重任)
- (3) 代表幹事 茂木鉄平(83法・弁護士)
- (4) 北会長は名誉顧問、日笠代表幹事は顧問に就任予定。連合会副会長も交代。

### 3. 新型コロナ下における IT インフラ整備

#### (1) ZOOM ミーティング・講演会の促進

遅ればせながら、事務局にてはZOOMの有料サービスを契約しました。ZOOMの練習をご希望の場合は気軽に声をかけてください。

#### (2) メールアドレスの整備・拡充

以前からお願いしておりますが、メールアドレスを会員との基本的な連絡手段とするよう普及を強力に促進をお願いいたします。迅速性・経済性からも、ニュース等の広報も電子化が必要です。

## II (2) 大学・校友会関連

### 1. 卒業式・入学式での校友会会長の挨拶が実現

藤井次期総長と宗岡校友会会長の三々テイングにて、本年の卒業式・入学式より、校友会会長(宗岡正二会長)の卒業生・入学生に対する挨拶が実現することになりました(従来は壇上にて名前を呼ばれ紹介されるのみ)。連合会も永年お願いしていたことで、同窓会に対する認知度も上がるのが期待されます。次は、年次同窓会の設立です。

### 2. 体験活動プログラムオンライン発表会(3月19日)への参加要請

地域での学生の体験活動に地域同窓会にも協力(体験の機会)を頂きたいとの要請あった。詳細は卒業生部門友吉氏より連絡予定。

### 3. 島田久弥卒業生部門長退職

永年、卒業生部門のリーダーとして、ホームカミングデイの運営など先頭に立ち、各地の同窓会を訪問され、応援エールで皆さんを元気つけた島田久弥卒業生部門長が、1月31日付けにて健康上の理由にて退職された。しばらく充電後、4月からは大学を離れても校友会の幹事として同窓会に関与されるとのこと。

### 4. 地域同窓会本部の目標(前号ニュースと同じ)

地域同窓会本部の目的は、「国内の地域単位の同窓会活動を支援する」こと。2021年度の事業については、今後、地域同窓会の声も聞きながら、校友会・大学関係部門と協議の上、具体化するが、下記を

重点に地域同窓会発展を図りたいと考えております。

(1) 広報手段の強化

卒業生個人のみでなく、同窓会としての活動・貢献をPRするため、TFT・校友会ニュース経由の広報強化、更には地域連合会ニュースの学内配布等による広報強化を図る。

(2) 年次同窓会の推進 2021年卒業・修了生から

① 新型コロナによる行動制限の中で、運動・サークル活動やクラスコンパも制限され、安田講堂での全員参加の卒業式・修了式もできない2021年卒業・修了生の皆さんに将来集まるネットワークを提供する。

② 具体策(案)

- ・全卒業生・修了生のTFT登録を推進する(既に実施されているとの情報あり)。
- ・世話役・幹事を学部・院同窓会、運動部・サークル団体、五月祭委員会より各男女2名程度選任し、卒業式前夜に、卒業年次幹事送別会を開催、校友会会長名での指名式を行う。校友会事務局は、5年後の安田講堂での再会を目的として、幹事ネットワークの維持・活性化を図る。年次同窓会の名称は「UT 銀杏会2021」とする。
- ・併せ、入学時に校友会主催の新生歓迎・校友会学生会員入会式を開催、駒場を出る段階で駒場出陣クラス幹事任命式を開催し、次世代年次同窓会の基盤を作る。

(3) 在京県人会拡大

コロナという異常事態では地方出身学生のストレスは大きい。鳥取、徳島、山口同期の各県出身学生・教職員は新生歓迎会、就活支援などの活動を行っている。この仕組みを他の県にも拡大、地域の絆による地方出身学生(特に女子学生)のセイフティネットに育てる。

(4) 校友会地域支部の設立

地方学生の東大進学推進、体験学習支援、産学連携などの大学の地域連携拠点として、また、校友会事業の拠点として、日本国内・海外に校友会地域支部を設ける。その世話役として活動中の地域同窓会を活用する。

### Ⅲ 地域ではどんな活動をしているか

#### 東京銀杏会

#### ◎ 東京銀杏会第26回トップフォーラムのご案内 **開催予定**

テーマ「コロナ後の世界、世界を覆うまだら状の秩序」

・コーディネーター 久保文明教授

・パネリスト: 齋木 尚子 氏 東京大学公共政策院客員教授 ・川島 真 氏 東京大学大学院総合文化研究科教授  
池内 恵 氏 東京大学先端科学技術研究センター教授

日時: 2021年3月13日(木) 18:30~16:15

場所: 学士会館202号室

(詳細: 東京銀杏会ニュース)

#### ◎ 東京銀杏会囲碁の会報告

令和3年1月23日 囲碁の会幹事 上田比呂志

2020年の2月から新型コロナウイルスにより中止となっておりますが、会場である日本棋院有楽町囲碁センターが通常な状態に戻るまでは中止といたします。

会場が通常になりましたら、いつものように一斉メールにてご案内いたしますが、当面は囲碁の会の開催予定日、つまり奇数月は第2土曜日、偶数月は第4土曜日にZOOM碁を開催する予定です。

また、例年12月に開催しておりました(リアル)の本因坊戦は中止となりましたが、新年の1月には、初めての試みとして第1回ZOOM囲碁本因坊戦トーナメントを開催しました。

ZOOM碁の詳細につきましては上田から一斉メールにてご連絡させていただきます。

連絡先: 上田比呂志(S59 法) E-mail: [hirorieshoyuco5@u05.itscom.net](mailto:hirorieshoyuco5@u05.itscom.net)